



新型コロナウイルスによる緊急事態宣言を受けて、園児ならびに保護者の皆様には自粛要請にご協力いただき誠にありがとうございます。緊急事態宣言も1カ月の延長となり、皆様には家庭内保育のご協力を引き続きお願いすることとなります。マザーリング保育園では感染者を絶対に出不さない取り組みを実施すべく、職員一同一丸となって、にっくき🐱コロナとの闘いに負けないよう環境整備ならびに園児の安全を守っていきたいと思います。皆様！コロナに打ち勝つよう一緒に頑張りましょう！！



マザーリング保育園 登園児における新型コロナウイルス対策

現在、保育園に登園されているお子様は、医療従事者のご家庭や官庁にお勤め保護者様など自粛体制の中でも仕事場に行かざるを得ない方々のお子様に登園されております。職員をはじめ登園されているお子さまの感染予防には厚生労働省ならびにさいたま市の指導に基づき実施しております。

- ★登園時、園の玄関前での保護者による検温の実施→37.5℃以上の熱がある場合には登園をお断りさせていただいております
 - ★登園されるお子様には必ずマスクの装着をお願いしております。
 - ★登園後、こどもの手洗いの実施。ならびに、おやつや昼食などの食事の前後、トイレの後、アウト帰室時などことあるごとに、職員がマンツーマンで子供の手洗い実施につきそい確実な手洗いの実施を行っております
 - ★公園などへの外出→遊具での遊びを禁止しております。お散歩やグラウンドなどでの遊びの工夫を行い、物を介した感染の蔓延を防止しております
 - ★公園での水分補給→外遊びの際の水分補給は、手の清拭および消毒を行ってから実施させていただいております。
 - ★1時間に10分以上の室内換気を行っております
 - ★室内の消毒→ドアノブ、スイッチ、トイレ、おもちゃ、ベッドなど手を触れる場所の定期的な消毒を実施しております
 - ★スタッフの検温、手洗いの徹底を行っております
- その他、感染が少しでも疑われるスタッフ（微熱がある、呼吸器症状がある）には自宅待機としております



熱中症が



出始める時期です！！



「朝夕は涼しいし、まだ大丈夫」と思っていたら、急に暑い日もある5月。暑さに体が慣れていないため熱中症になりやすい時期でもあります。Stay homeによる運動不足やマスク着用によって今年はさらに注意が必要です。

発熱や倦怠感などの熱中症の症状は、新型コロナウイルスの軽度の症状によく似ているため救急搬送の際に感染予防が必要になるなど医療体制にかかる負担も大きいそうです。熱中症は十分に予防できる病気なので医療を守り、自分自身を守るためにこれからの季節は是非予防をしましょう！！